



給食だより

令和6年度2月
鹿屋市立北部学校給食センター

2月は暦の上では、春を迎えます。しかし、まだまだ厳しい寒さが続いています。2月は、1年の中でも気温が低く、体調を崩しやすい時期です。手洗い、うがい、睡眠、バランスの良い食事、運動で元気に春を迎えましょう。



給食はどうやって届けられているの？

中学3年生が給食を食べられるのも残りわずかです。これからは、自分で自分自身の健康について考え、健全な食生活をしていきましょう。今回は、これまで食べてきた給食はどのようにして届けられているのか、北部学校給食センターの1日について紹介したいと思います。

中学3年生の給食の思い出や調理員さんへのメッセージをご紹介します！ ～素敵なメッセージをたくさんありがとうございました。～

- ・いつもありがとうございます。美味しくて5時間目以降もやる気が出ます。(高隈中)
- ・いつもおいしい給食ありがとうございます。(輝北中)
- ・給食のカレーと麻婆豆腐と鶏飯が大好きです！毎日給食を楽しみに4時間目まで頑張っていました！！毎日美味しい給食をありがとうございます♪(細山田中)
- ・ご飯食べるのが毎回楽しみでした。いつも美味しく作ってくれたので、たくさん成長することができました。これからも給食でみんなを笑顔にしてほしいです。これからも頑張ってください。(鹿屋東中)

7:30

その日使用する野菜や肉の受取りスタート



使用が多いにんじん、玉ねぎなどの野菜は、1日100kgほど使用します。野菜、肉、豆腐、こんにゃくなどを受け取ります。

7:40~9:00

野菜の洗浄、肉を清潔な容器に移し替えます



肉を清潔な容器へ移し替えます。野菜は、土や虫などしっかりと洗い流すために、野菜の種類ごとに、3回、シンクを替えて洗浄します。

9:00~10:30

調理がはじまります



野菜は、スライサーという機械で切っています。1つの釜で、約1,000人分の温食を作ることができます。揚げ物はフライヤーという機械で揚げています。和え物は、野菜を加熱し、10℃以下まで冷して提供しています。ごはんは、1つの釜で7kgの米を炊くことができます。多い日で、約50釜炊きあげります。

13:30~

片づけ、洗浄



給食を届けて終わりではなく、使った機械の片づけやみなさんの使用した食器を洗う作業を午後から行います。毎日食器だけで、約1万枚洗っています。

10:30~11:00

配缶、コンテナへの積み込み、各学校へ出発



各クラスの食缶へ配缶をしていきます。それが終わると各コンテナへの積み込みを行い、みなさんの学校へトラックで届けます。